

## 事業報告書（令和 5 年度）

事業名 ESD for 2030 岡山ユネスコプログラム 2023

団体名 岡山ユネスコ協会

担当者名 井上 紘貴

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

#### 1) SDGs パスポート体験発表会

2023 年 8 月 2 日、岡山コンベンションセンターにて開催されたおかやま SDGs フェア内で実施。岡山市立御南中学校及び操南中学校の生徒によるボランティア体験発表を実施した。会場来場者約 70 名が両校の発表を聴講した。



#### 2) 平和の鐘を鳴らそう！in 長泉寺

2023 年 8 月 15 日に実施すべく準備を進めていたが、台風接近の影響でやむを得ず中止とした。

#### 3) 第 25 回 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

2023 年 11 月 3 日～5 日に岡山県生涯学習センターにて実施。事前に岡山市内の小中学校に在籍する児童・生徒に募った 300 点近くの作品から優秀作品 101 点を審査にて選定し、

最終日には特別賞3賞（日本ユネスコ協会連盟会長賞、岡山ユネスコ協会会長賞、奨励賞）と優秀賞については表彰式も実施した。



## 2. ESDの視点

### ① 事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

SDGs パスポート体験発表会では、生徒たち自らが SDGs の 17 の目標から、自分たちの取り組む目標を定め、用水路での川ごみ回収、公民館でのボランティア活動など地域で実践していく姿が窺えた。

絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展では、過去最高となる 292 点の応募、優秀作品 101 点だったが、作品内容については岡山城や後樂園といった観光名所のみならず、岡山県の伝統芸能である備中神楽や、児島湾沿いにある四つ手網小屋といった地元の風景を描いたものもあり、児童・生徒一人ひとりが自分たちの住む地域の良さを探した様子が窺えた。

### ② どのように学び合いを取り入れたか

SDGs パスポート体験発表会では発表校 2 校でセッションの場を設け、参加した生徒たちがそれぞれの取り組みの良いところを共有したほか、自分の学校にどう生かしていくかについて意見交換した。

絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展では表彰式において、受賞者から絵画を表現するにあたって工夫した点について発表、共有する場を設けた。

### ③ どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

SDGs パスポート体験発表会では両校の生徒ともに地域団体と連携しながら、地域課題の解決に向けて行動しており、総合的な探求学習に結びついたものと考えられる。

絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展では、文化遺産や伝統芸能など自分たちの住む地域の良さを見つける観点から社会（主に歴史）、そしてそれらを絵画で表現する観点から図画工作及び美術につながると考えられる。

3. 取組の成果（事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。）

SDGs パスポート体験発表会では、参加校の生徒たちが学校外に出て、地域団体と協働して地域の課題解決に向けて行動するためのきっかけづくりに結びついたと考えられる。

絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展では、毎年絵画展への出品を楽しみにしており、次年度以降も岡山の素晴らしいところを探して絵に描いて応募したいと感想を寄せた児童もいたほか、絵画教室を主宰している代表者からも絵画を通じて児童の自己肯定感向上につながる機会としてお声をいただいた。

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

SDGs パスポート体験発表会は次年度¥¥のおかやま SDGs フェア内にて引き続き実施してだけでなく、参加校に発表を促し児童・生徒たちの発表の機会を増やしていきたい。また突発的に参加を申し出る学校も過去に複数あったため、パスポートそのものの発行部数も増刷したい。

絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展に関しては、絵画展や表彰式の様子を地元メディアにも取材していただけるよう、プレスリリースも流していきたい。また表彰式は展示スペースで行ったが、対象者及びそのご家族で手狭となったため、次年度以降は